

【学級活動・小6・「心のモヤモヤをすっきりさせるためには」 ～相談の受け止め方について考えよう～】①

育成を目指す資質・能力

- 相談することのよさや、相談の仕方、相談の受け止め方を理解する。(知識・技能)
- 相談の仕方や受け止め方について考え、好ましいSOSの受け止め方を判断する。(思考力・判断力・表現力等)
- ストレス(心のモヤモヤ)を感じている友達からの相談を、しっかり受け止めようとする意欲を高める。(学びに向かう力・人間性等)

ICT活用のポイント

事前に撮影したロールプレイ動画を視聴することで、望ましい相談の受け止め方について考えられるようにする。

本時のめあてをつかむ
「相談の受け止め方を考えよう」

ロールプレイ動画を見ながら、相談の受け止め方について考える

誰かの相談を聞くときのポイントを確認し、ロールプレイをする

事例の概要

○導入時にアンケート集約ソフトを活用し、児童の実態を確認する。

「実際に相談したいことがある場合できるか」「できない理由は何だろう？」

→「聞いてもらえないかもしれない」→「相談の受け止め方について考えよう」

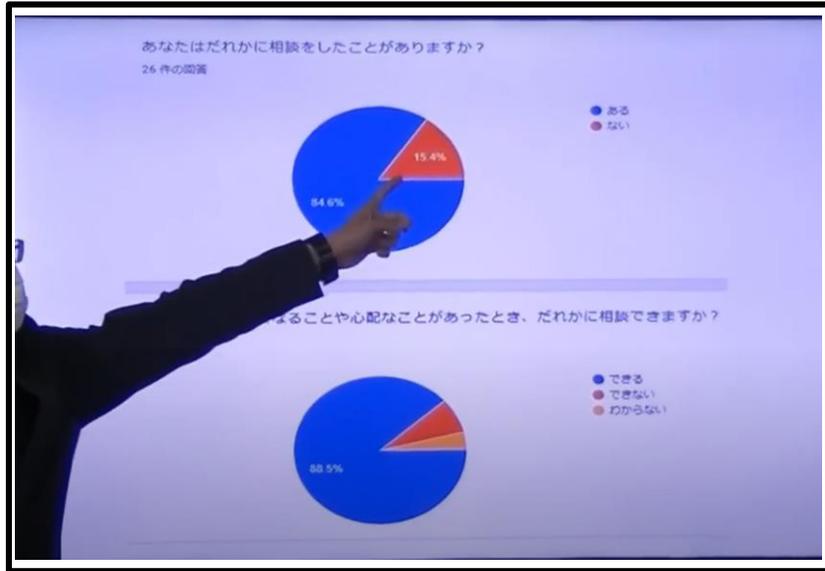
○ロールプレイ動画を全体で確認する際に、電子黒板を活用する。

○相談の聞き方について、グループで話し合う場面では、各自の端末で動画を再生したり

停止したりしながら、繰り返し視聴をできるようにする。

【学級活動・小6・「心のモヤモヤをすっきりさせるためには」 ～相談の受け止め方について考えよう～】②

【事例におけるICT活用の場面①】



○導入場面で、昨年度に実施した相談の仕方(SOSの出し方)の授業を思い出しながら、アンケート集約ソフトを活用し、児童の実態を確認する中でめあてを確認する。

T:「実際に相談したいことがある場合、本当にできるか？」

S:「できないこともある」

T:「できない理由は何だろう？」

S:「聞いてもらえないかもしれないから・・・」

今日のめあて・・・「相談の受け止め方について考えよう」

☆全員の実態を把握できることで、自分事の課題となり、本時のめあてを把握しやすくなった。

【事例におけるICT活用の場面②】



○ロールプレイ動画を全体で確認する場面では、電子黒板を活用する。

○相談の聞き方について、グループで話し合う場面では、各自の端末で動画を再生したり、停止したりしながら、繰り返し視聴ができるようにする。

<相談の受け止め方のポイント>

①声をかけて、相手の目を見て

②相づちを打ちながら

③最後まで聞く

☆話し合いながら動画を繰り返し確認することで、相談を受ける際に気をつけたいポイントを考えやすくなった。